

2022年度 第3回町田市男女平等推進センター運営委員会 議事要旨

日時： 2022年7月5日（火） 10時00分～12時00分
場所： 市民フォーラム3階 男女平等推進センター活動室
出欠： 五十音順・敬称略
飯田春雄、加藤雅子、小泉千津子、斉藤幸子、鈴木ちひさ、関口玉重、
高井壯一、仲村清彦、新野トミ、埴千重子、若杉幸生（14名中11名出席）
中村千枝子、藤嶋善子、古家秀孝（14名中3名欠席）

- 次第：
- 1 開会あいさつ
 - 2 第2回運営委員会議事要旨確認
 - 3 事務局報告事項等
 - 4 登録団体懇談会の報告について
 - 5 まちだ男女平等フェスティバルについて
 - 6 運営委員会企画上映会「シネマでトーク」について
 - 7 運営委員会情報誌「あなたと・・・」について
 - 8 その他
 - 9 運営委員長より
 - 10 次回日程について

資料：

資料1	事業報告資料1
資料2	事業報告資料2
資料3	登録団体懇談会議事録
資料4	町田市男女平等推進センター充実のための要望書（案）
資料5	ハラスメントチェックリスト

議事：

1 開会あいさつ

○前回欠席委員、委員長、事務局センター所長から挨拶

2 第2回運営委員会議事要旨確認

→承認

3 事務局報告事項等

- ・事業実施報告（事務局説明）

【委員】「女性と企業のトークカフェ」の受付はセンターで行ったのか、共催相手が担ったのか。

【事務局】共催相手に電話をかけてイベント申込みをしてもらう形だった。

- ・事業予定報告（事務局説明）

【委員】「自分を守る力をつけよう！CAPプログラム体験教室」は、対象年齢が小学校高学年の設定になっているが、低学年は参加できないのか。

【事務局】 小学校高学年向けプログラムであることを保護者が承知していれば参加可能。

【委員】 「自分を守る力をつけよう！CAPプログラム体験教室」は、親子のみが参加可能なのか。祖父母なども参加は可能か。

【事務局】 子どもの保護者であれば祖父母なども参加可能。

・ 2022年度5月の女性悩みごと相談、LGBT相談の件数について（事務局説明）

【委員】 DVの相談について、どういった相談が面接相談、法律相談につながるのか。

【事務局】 5月分の相談で法律相談につながったものとしては、離婚を希望しており、法的な整理が必要なケースがあった。面接相談につながったものについては、現時点では詳細を把握できていない。

4 登録団体懇談会の報告について（委員長から資料3を用いて報告。）

5 まちだ男女平等フェスティバルについて（委員長から次回日程、議事の報告。）

【事務局】 フェスティバルのメインテーマの募集締め切りが6月30日（木）だったが、7月5日時点での提案は1件もなかった。

【委員】 7月12日の実行委員会にて、実行委員からメインテーマが提案されなかった場合は、第5次男女平等推進計画の名称を参考に、「一人ひとりがその人らしく生きるまちだ」にしてはいかがか。（他委員からの反対意見無し）

【委員長】 実行委員会にて、メインテーマの提案がされなかった場合は、運営委員会からの提案としたい。

6 運営委員会企画上映会「シネマでトーク」について

【委員】 2022年度の各上映日の担当を作業グループにて決めたい。また、人数が足りない場合は、あらためて呼びかけるので作業グループ以外の委員にもご協力いただきたい。

7 運営委員会情報紙「あなたと・・・」について

【委員長】 町内会自治会にて、回覧していただくことができるかもしれないとうかがっているが、いかがか。

【委員】 町内会自治会連合会に情報紙の回覧を提案し、承認されれば可能だと思われる。なお、次回の会議が8月1日のため、それまでに町内会自治会ごとの必要枚数に仕分けする作業は行ってほしい。

【委員長】 7月27日10時から運営委員が印刷、仕分け作業を行う。ご協力いただきたい。

8 その他

【委員長】6月の登録団体懇談会にて、各団体から、資料4のとおりセンターへの要望が出された。このとおり、運営委員会からセンターへ要望書を提出して良いか。(委員からの反対意見無し)

【委員長】要望書は、本日付でセンターへ渡す。

9 運営委員長より

→ハラスメントについての講義

10 次回日程について

(司会から次回日程・司会の確認)

以上